

1. 環境整備技術		★	到達の 目安	I	II	III	IV	N	合計
1	患者にとって快適な病床環境(温度・湿度・換気・採光・臭気・騒音)をつくることができる	★	I						
2	基本的なベッドメイキングができる	★	I						
3	臥床患者のリネン交換ができる	★	I						

2. 食事の援助技術		★	到達の 目安	I	II	III	IV	N	合計
1	患者の食事摂取状況(食行動、摂取方法、摂取量)をアセスメントできる	★	II						
2	患者の個別性を反映した食生活の改善を計画できる		II						
3	患者の疾患や状態に応じた食事内容が指導できる		II						
4	患者の状態に合わせて食事介助ができる	★	II						
5	食事の部分介助ができる	★	II						
6	食事の全介助ができる	★	II						
7	患者の栄養状態をアセスメントできる	★	II						
8	経管栄養(胃瘻・腸瘻・胃チューブ)法を受けている患者の観察ができる	★	II						
9	経鼻胃チューブの挿入・確認が出来る	★	II						
10	経管栄養(胃瘻・腸瘻・胃チューブ)からの注入食の注入が出来る	★	II						

★:一年以内に経験し習得をめざす項目

必ず人形を使って演習する

○ 看護師同士で演習する

<到達の目安と評価基準>

- IV:知識としてわかる
- III:演習で実施できる
- II:指導のもとで実施できる
- I:実施できる

<参考看護手順>

- 1-① 生活環境調整
- 1-② ベッドメイキング
- 1-③ 臥床患者のリネン交換

- 2-① 食生活支援(食事指導)
- 2-② 食事介助
- 2-③ 経管栄養法